

沖縄県立芸術大学附属研究所彙報

I 研究業務状況

(1) 2部門以上共通

1. 移動大学 in おおぞみ [担当:芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門]

「沖縄県立芸術大学移動大学 in おおぞみ」

2017年11月26日(日)、2017年12月10日(日)

会場:11/26 大宜味小学校、12/10 大宜味村農村環境改善センター

11/26 大宜味小学校開催教室

織遊び教室 講師:柳悦州 真栄城興茂 花城美弥子 小野さやこ
與那嶺利菜 安部幸花 福本理沙

彫刻教室 講師:河原圭佑 津波夏希 中島聖二郎

絵画教室 講師:宮里秀和 普天間実佳

運営担当教員:久万田晋 鈴木耕太

事務スタッフ:赤嶺知咲 奥平由依

12/10 大宜味村農村環境改善センター開催教室

楽焼陶芸教室 講師:田里博 金城彩子

紅型教室 講師:名護朝和 泉佳那 高濱晴佳

写真教室 講師:仲本賢 浦崎翔太 山城茅奈

粘土アニメ教室 講師:又吉浩 浦崎翔太 藤紗弥

三線教室 講師:山内昌也 佐久本純

たのしい琉球歴史文化教室 講師:鈴木耕太 麻生伸一

琉球芸能公演:高嶺久枝 中村知子 棚原健太 仲嶺良盛 新垣勝裕

唐木麻子 喜友名可奈子 仲村佑奈 米須緩南 波平宇宙

平石真由子 高井賢太郎 渡嘉敷彩香 仲宗根杏樹

上原崇弘 野原紗稀 仲嶺夕理彩 猪野屋楓 仲宗根朝子

石嶺李安 波田野金城ヤーラ梨枝

ウェンディキョミ小波津キアン

運営担当教員：久万田晋 柳悦州 波平八郎 高瀬澄子

事務スタッフ：赤嶺知咲 奥平由依

各教室受講者数：199名 琉球芸能公演観客数：150名

延べ参加人数：349名

2. 沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座・沖縄学〔担当：芸術文化学部門、伝統工芸部門、伝統芸能部門〕

講座テーマ「琉球・沖縄芸術の構造」（総合教育科目「沖縄学」としても開講）

募集定員：80名

期間：2017年4月5日～7月19日（毎週水曜日）午後6時30分～8時

第1回 4月5日 オリエンテーション 久万田晋・柳悦州

第2回 4月12日 麻生伸一（全学教育センター講師）

「近世琉球の社会文化構造」

第3回 4月26日 照屋理（名桜大学上級准教授）

「沖縄民俗文化の構造」

第4回 5月10日 波照間永吉（附属研究所客員教授）

『『おもろさうし』の構造』

第5回 5月17日 鈴木耕太（附属研究所講師）

『『古典組踊』の構造』

第6回 5月24日 金城厚（本学音楽学部長）

「琉球古典音楽の構造」

第7回 5月31日 久万田晋（附属研究所々長）

「沖縄民俗文化の構造」

第8回 6月7日 花城洋子（元本学音楽学部教授）

「琉球舞踊の構造」

第9回 6月14日 盧姜威（附属研究所共同研究員）

「沖縄空手の構造」

第10回 6月21日 平川信幸（本学博士後期課程）

「琉球絵画の構造」

第11回 6月28日 森達也（全学教育センター教授）

「琉球陶磁器の構造」

第12回 7月5日 平田美奈子（附属研究所共同研究員）
「琉球紅型の構造」

第13回 7月12日 新田摂子（附属研究所共同研究員）
「沖縄織物の構造」

第14回 7月19日 照屋寛公（建築アトリエ Treppen 代表）
「琉球建築の構造」

受講者合計：延べ人数 1452 人

（沖縄県立芸術大学附属研究所 3 階小講堂で開催。）

（2）芸術文化部門

1. 地域文化の調査研究

a 組踊を中心とした琉球文学の研究 [担当：鈴木耕太講師]

b 沖縄各地の伝統文化の調査研究 [担当：鈴木耕太講師]

2. 沖縄文化の比較文化論的研究 [担当：波平八郎教授]

3. 沖縄文化の歴史学的研究 [担当：麻生伸一講師]

4. 沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座 [担当：鈴木耕太講師 麻生伸一講師]

講座テーマ「古文書を読もう。」募集定員：30 名 [担当：麻生伸一講師]

期間：2017 年 4 月 10 日～7 月 24 日（毎週月曜日）午後 6 時～7 時 30 分

※沖縄県立芸術大学附属研究所 2 階 AV 講義室で開催。延べ 559 名が受講。

講座テーマ「IIIIF 講習会:IIIIF で拓く、イメージ資料活用の可能性」募集定員：

80 名 [担当：鈴木耕太講師]

期間：2017 年 12 月 16 日（土）午後 1 時～2 時 30 分

※沖縄県立芸術大学附属研究所 3 階小講堂で開催。38 名が受講。

5. おもろ研究会（平山良明代表）開催 [担当：鈴木耕太講師]

（3）伝統工芸部門

1. 沖縄染織の研究 [担当：柳 悦州教授]

a 日本民藝館所蔵沖縄染織品調査（2、6、7、12 月）

2. 織物技法研究 [担当：柳 悦州教授]

a 腰機の復元と紋織りの研究

b 世界の織機と織物

3. 日本民藝館所蔵沖縄染織品の調査報告書作成と研究 [担当：柳 悦州教授] 『日本民藝館所蔵沖縄染織品調査報告書 第二巻 沖縄の織物』の刊行
4. 大学コンソーシアム沖縄 沖縄県民向け公開講座 [担当：柳 悦州教授]
「最新の紅型型紙研究」—スイス チューリッヒ大学 型紙国際シンポジウム「海外での型紙の姿」発表報告— 2017年2月25日
柳 悦州「紅型型紙の分類のためのデータベース構築と赤外線調査」
平田 美奈子「紅型型紙における模様構成の特徴」
5. タイ・ラオス織物文化調査 [担当：柳 悦州教授]
ラオス北部ルアンナムター、ムアンシン地域織物調査 (3月4日～15日)
参加者：柳 悦州教授
6. 沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座
「ラオスの織物と伝統」 [担当：柳 悦州教授]
2017年5月19日、26日 (全2回)
7. スイス、バーゼル文化人類博物館沖縄染織品調査 (招聘)
2017年8月5日～8月25日 [担当：柳 悦州教授]
柳 悦州、平田美奈子、新田摂子。
8. 博士学位授与記念 新田摂子氏講演会 [担当：柳 悦州教授]
2017年10月12日

(4) 伝統芸能部門

1. 沖縄・奄美の民俗音楽の調査研究 [担当：久万田晋教授]
 - a 大宜味村の民俗芸能の調査研究 [8月]
 - b 沖縄本島中部エイサーの調査研究 [9月]
2. 日本本土の音楽芸能文化の調査研究 [担当：久万田晋教授]
 - a 大分県・福岡県の民俗芸能の調査・資料収集 [7月・12月]
 - b 鹿児島県・奄美諸島 (喜界島) の民俗芸能の調査・資料収集 [8月・9月]
3. アジア諸地域の伝統音楽芸能の調査研究
 - a タイの伝統芸能の資料収集 [8月、担当：久万田晋教授]
 - b 台湾 (台北) の音楽芸能の調査研究 [10月、担当：久万田晋教授]

4. 沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座

- a 「インドネシアのガムラン講座」[担当：与那城常和子非常勤講師、中村由美子、亀島良泉] 2018年3月9日（バリ）、3月15日（ジャワ）
- b 「音楽講座バリの観光芸能ケチャツの実践」[担当：与那城常和子非常勤講師、Iketut Juwita] 2017年3月2日（全1回）
- c 「子どものためのバリ音楽体験講座」[担当：与那城常和子非常勤講師、中村由美子、長嶺亮子] 2018年3月10日（全1回）

Ⅱ 主要研究業績

1) 研究所員主要研究業績 (2017年1月～12月)

1. 著者・編書
2. 論文
3. 作品発表・公演
4. 研究発表
5. 解説等
6. 講演・放送
7. その他

2) 助成研究

1. 平成29年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究
a 研究代業者となっているもの b 研究分担者となっているもの
2. 沖縄県立芸術大学関連助成券研究
3. その他

(1) 研究所長

久万田 晋 (教授、専任教員)

- 1) 2. 「南城市の民俗芸能概観」『沖縄県立芸術大学と南城市との包括連携事業 南城市地域民俗芸能調査委託業務報告書』沖縄県南城市文化センター・シュガーホール 南城市文化のまちづくり事業実行委員会、2017年3月、pp.1-6。
4. 研究発表「喜界島と奄美大島の八月踊り旋律の系統関係」奄美沖縄民間文芸学会喜界島大会、2017年9月17日、鹿児島県大島郡喜界町役場。
4. 研究発表「沖縄本島地域におけるエイサー伝播の現代的状況」沖縄民俗学会例会 (第4回沖縄民俗学会・日本文化人類学<九州・沖縄地区研究懇談会>合同研究会)、2017年12月23日、那覇市：沖縄県立芸術大学。
5. 公演解説「第5回特選 沖縄の伝統芸能 明日へ響け島々の肝心」(沖縄県文化協会主催) 2017年10月15日、浦添市：国立劇場おきなわ大劇場。
5. 公演解説「琉球伝統演劇と舞踊の世界」沖縄県立芸術大学音楽学部琉球舞踊団<2017年開渡芸術節 Kuandu Arts Festival >公演、2017年10月28日・29日、台北市：國立臺北藝術大学舞踏庁劇場。
5. 司会・演目解説「はなだき屋の御祝 (シーサーズ沖永良部島知名町屋子

母公演)」2017年5月22日(昼夜公演)、鹿児島県知名町屋子母・屋子母ハウス。

6. 講演「民謡とは何か?—奄美・沖縄・宮古・八重山の民謡—」沖縄民謡のこれから、講座(平成28年度沖縄文化活性化・創造発信支援事業)2017年1月21日、那覇市:沖縄県立芸術大学附属研究所。
6. パネリスト出演「シンポジウム:沖縄民謡のプラットフォーム組織設立にむけてのシンポジウム」沖縄民謡のこれから、講座(平成28年度沖縄文化活性化・創造発信支援事業)2017年2月18日、那覇市:沖縄県立芸術大学附属研究所。
6. 講演「チョンダラーについて」宜野座村文化センターがらまん文化講座Vol.5、2017年3月8日、宜野座村文化センターがらまんホール。
6. 講演「沖縄民俗芸能の構造」平成29年度沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座「琉球・沖縄芸術の構造」、2017年5月31日、那覇市:沖縄県立芸術大学附属研究所。
6. 講演「島うたサイエンスカフェ『日本民謡大観 沖縄奄美』を聴く 第1回 沖縄本島の神行事歌」2017年6月15日、那覇市:tomari。
6. 講演「島うたサイエンスカフェ『日本民謡大観 沖縄奄美』を聴く 第2回 沖縄本島各地の白太鼓歌」2017年7月20日、那覇市:tomari。
6. 講演「島うたサイエンスカフェ『日本民謡大観 沖縄奄美』を聴く 第3回 沖縄本島のエイサー文化」2017年8月17日、那覇市:tomari。
6. 講演「エイサーとは?—エイサーの多様性と現代的変容—」沖縄県立博物館友の会文化講演会、2017年9月10日、那覇市:沖縄県立博物館・美術館講堂。
6. 講演「島うたサイエンスカフェ『日本民謡大観 沖縄奄美』を聴く 第4回 宮古諸島の神行事歌と長アーク」2017年9月21日、那覇市:tomari。
6. 講演「島うたサイエンスカフェ『日本民謡大観 沖縄奄美』を聴く 第5回 宮古諸島のクイチャーアーク」2017年10月19日、那覇市:tomari。
7. 書評「世礼国男と沖縄学の時代 琉球古典の探求者たち」(末次智著、森

話社)『沖縄タイムス』、2017年6月3日。

7. 観劇評(談話編集)「志田房子顕彰公演〈舞ひとすじ〉」(2017年6月4日、国立劇場おきなわ)『沖縄タイムス』、2017年6月9日。
 7. 識者談話「地域のエイサー 存続危機」『琉球新報』2017年9月25日23面。
 7. 審査委員長「世界エイサー大会 2017 グランプリ部門予選・本選」2017年11月4日～5日、浦添市：国立劇場おきなわ。
 7. 書評「〈学校芸能〉の民族誌」(呉屋淳子著、森話社)『琉球新報』、2017年12月17日。
- 2) 1. a 基盤研究(C)「南西諸島北部の民謡旋律の系統に関する発展的研究」(2016年度～2018年度)2017年度交付額：110万円(直接経費)
1. b 基盤研究(C)「民謡現地調査録音資料のアーカイブ化と公開活用の方法」(2017年度～2019年度)研究代表者：金城厚(沖縄県立芸術大学音楽学部教授)
 1. b 基盤研究(C)「奄美における文化の伝承・創生のメディア的展開とアイデンティティ形成に関する研究」(2016年度～2018年度)研究代表者：加藤晴明(中京大学教授)

(2) 芸術文化学部門

鈴木 耕太(講師、専任教員)

- 1) 1. 『琉球舞踊保存会 保持者聞き取り調査報告書〈地謡篇〉第三集』2017年3月31日琉球舞踊保存会刊
2. 『『拝留めやへて』試論 ―朝薫五番を中心に―』2017年3月31日沖縄県立芸術大学紀要
2. 「組踊と『季節』—おもに組踊における『雪』をめぐる表現について」2017年3月31日沖縄県立芸術大学音楽学研究誌
2. 「組踊の『悪役(ヴィラン)』をめぐる」2017年3月31日沖縄県立芸術大学附属研究所紀要
2. 「組踊『大川敵討』の諸本からみえる容貌」2017年10月12日国立劇場おきなわ上演資料集〈四十二〉
2. 「組踊『大川敵討』尚家文書『組踊』」2017年10月12日国立劇場お

きなわ上演資料集〈四十二〉

5. 「琉球舞踊解説」ルン♪ルン♪バルーン♪琉球舞踊パンフレット 平成29年度沖縄県文化観光戦略推進事業 主催：沖縄芸能大使館 てんぶすホール 2017年9月30日～10月1日
5. 「琉球舞踊・組踊解説」玉城流いずみ会 又吉聖子第一回独演会「胸内の泉」国立劇場おきなわ小劇場 2017年11月12日
5. 「新作組踊『太鼓の縁』解説・あらすじ」国立劇場おきなわステージガイド12月号 2017年11月30日
5. 「『創作舞踊の会』解説」国立劇場おきなわステージガイド12月号 2017年11月30日
5. 「組踊の『古典』と『新作』その流れと形式を考える」国立劇場おきなわステージガイド12月号 2017年11月30日
5. 「組踊解説」平成29年度南城市地域会議・文化遺産めぐりコンサート事業「知る・見る・聴く地域の文化遺産で体験する本格組踊」主催：南城市教育委員会 2017年12月2日・8日・15日・16日
6. 「沖縄の歌と踊り 組踊入門『これが朝薫五番だ!』」NHK 沖縄放送局 2017年4月9日午後1:05～午後1:48(43分)
6. 「『古典組踊』の構造(素描)―『敵討物』組踊の物語構造―」沖縄県立芸術大学附属研究所文化講座“琉球・沖縄芸術の構造”(第5回)沖縄県立芸術大学附属研究所3階小講堂2017年5月17日
6. 「組踊 琉球文学の中の劇文学を考える」2017年度沖縄県立芸術大学全学教育センター連続公開講座「おきげい教養講座」(第4回)2017年7月27日
6. 「にっぽん! 歴史鑑定#120『世界遺産 首里城と琉球王国』」BS-TBS 2017年7月31日午後10:00～午後10:54(54分)
6. 「組踊について」糸満市生涯学習支援センター文化講座 糸満市生涯学習支援センター 2017年11月10日
6. 「琉球の歴史と文化」第26回歴史・文化講座(文化編)沖縄県市町村職員研修講座 沖縄県市町村職員研修センター 3階研修室2017年11月30日

6. 「琉球芸能史と組踊概説」第26回歴史・文化講座（文化編）沖縄県市町村職員研修講座 沖縄県市町村職員研修センター 3階研修室 2017年11月30日
7. 「沖縄タイムス『ワラビー』琉球芸能紹介」『沖縄タイムス』2017年1月～12月（毎月第二日曜掲載）

波平 八郎（教授、兼任教員）

- 1) 7. 『『おもろさうし』のレジリエンス』、沖縄県立芸術大学紀要第25号、平成29年3月
7. 看護教育における教養教育の実践的研究
琉球大学医学部附属病院看護部研修講師（7月）
沖縄県立看護大学非常勤講師（4月-8月）
那覇看護専門学校非常勤講師（2月-12月）
奄美看護福祉専門学校非常勤講師（1月、6月）

麻生 伸一（講師、兼任教員）

- 1) 2. 「近世琉球の国王起請文」黒嶋敏・屋良健一郎編『琉球史科学の船出』勉誠出版、2017年6月
2. 「近世琉球之外交與技術：以撰寫公文書之職、嘖唎役、庖丁人を中心」林泉忠編『21世紀視野下的琉球研究』海峽學術出版社（台湾）、2017年6月
4. 「「琉球冠船記録」について」科学研究費「琉球史科学の基礎的構築に基づく近世琉球史研究」第二回研究会 沖縄県立芸術大学 2017年3月21日「冊封儀礼関連の祝文について—尚育と尚泰を中心に—」科学研究費「琉球史科学の基礎的構築に基づく近世琉球史研究」第四回研究会、沖縄県立芸術大学、2017年9月
4. 「近世末期の即位儀礼と冊封儀礼—尚育王と尚泰王を中心に—」第16回中琉歴史関係国際学術会議、2017年11月11日、中国福建省
5. 『国立台湾大学図書館典藏琉球関係史料集成』第4巻、2017年9月
6. 「家譜の読み方」ギャラリートーク、那覇市歴史博物館、2017年3月

25日

6. 「古文書を読もう。」平成 29 年度文化講座、沖縄県立芸術大学附属研究所、2017 年 4 月 10 日から 7 月 24 日まで（全 15 回）
 6. 「近世琉球の社会構造」平成 29 年度文化講座『琉球・沖縄芸術の構造』沖縄県立芸術大学附属研究所、2017 年 4 月 12 日
 6. 「冠船再考」2017 年度沖縄県立芸術大学全教育センター連続公開講座「おきげい教養講座」、2017 年 7 月 20 日
 6. 「琉球王国と宜野湾」宜野湾市立博物館、2017 年 11 月 5 日
 6. 「たのしい琉球歴史・文化教室」第 10 回沖縄県立芸術大学移動大学 in おおぎみ、大宜味村農村環境改善センター、2017 年 12 月 10 日
- 2) 1. a 若手研究 (B)16K16909 「近世琉球の冠船と琉球王権に関する研究」(2016 年度-2019 年度) 2016 年度交付額 60 万 (直接経費)
1. b 基盤研究 (B) 16H03476 「琉球史料学の基礎的構築に基づく近世琉球史研究」(2016 年度-2021 年度) 研究代表者: 豊見山和行 (琉球大学)

(3) 伝統工芸部門

柳 悦州 (教授、専任教員)

- 1) 1. 編著『日本民藝館所蔵沖縄染織品調査報告書 第二巻 沖縄の織物』沖縄県立芸術大学附属研究所、2017 年 3 月
2. 論文「解説」『日本民藝館所蔵沖縄染織品調査報告書 第二巻 沖縄の織物』沖縄県立芸術大学附属研究所、pp. 641-649、2017 年 3 月
4. 招聘発表「日本民藝館の新作公募展」Craft Trends in ASEAN+ 2017、バンコック、The SUPPORT Arts and Crafts International Center of Thailand (SACICT)、2017 年 3 月 23 日～25 日
5. 「日本民藝館展講評」民藝 770 号 (日本民藝協会)、2017 年 2 月
6. 講演「紅型型紙の分類のためのデータベース構築と赤外線調査」大学コンソーシアム沖縄県民向け公開講座「最新の紅型型紙研究—スイスチューリッヒ大学 型紙国際シンポジウム「海外での型紙の姿」発表報告— 2017 年 2 月 25 日
6. 講演「2017 年ラオス織物調査報告 ラオスの概要とラオ族の織物」附

属研究所文化講座「ラオスの織物と伝統」、2017年5月19日

6. 講演「等応訴の山地少数民族の織物・ラオスの伝統と現在」附属研究所文化講座「ラオスの織物と伝統」、2017年5月26日
7. スイス バーゼル文化人類博物館沖縄染織品調査（招聘）、2017年8月5日～8月25日
7. 「琉球ガラス有識者委員会 委員長」2017年8月～11月
7. 日本民藝館展審査と講評、日本民藝館、東京、2017年11月～12月
7. 移動大学 in おおぎみ「織遊び教室」講師、大宜見村立大宜味小学校、2017年11月26日、講師：柳 悦州、小野さやこ、福本理紗、安部幸花、真栄城興茂教授、花城美弥子准教授。

名護 朝和（准教授、兼任教員）

- 1) 3. 型染屏風「回帰」「衰荷」《知つとるね？くまもとのお宝、大公開てばい！》CAMK コレクション vol.4 熊本市現代美術館
2017年2月18日～3月26日
3. 型染額装「霞に楓桜文様藍型」「流水に草花貝文様藍型」《沖縄県立芸術大学大学院 染分野グループ展 色萌す》vow's space + café ギャラリー（大阪）2017年3月11日～20日
3. 型染パネル作品「青の中に」「緑樹」ギャラリー 梧桐企画展 島想い
2017年6月13日～6月25日
3. 型染掛軸「アフタモト」「デイゴと台風」和紙「SEA OF REQUIEM 2017」《JURA-OKINAWA III》PORRENT RUI SALLES DES JESUITES（スイス）
2017年8月19日～9月10日
3. 「痕跡 no.1,2」「デイゴと台風」「Red sign」「Yellow sign」「ドラゴン」他8点《本田昌史・名護朝和 展》ギャラリーアトス企画展
2017年9月16日～9月24日
3. 型染屏風作品「青の境界」《新匠工芸会展》
東京都美術館 2017年10月 京都市美術館 別館 2017年10月
7. 発表「旧森田紅型研究所主宰、森田永吉染織資料等の報告」沖縄染織研究会

沖縄県立芸術大学附属研究所 AV 講義室 2016年11月17日

7. 「琉球紅型について」デポール大学（アメリカ）アート&クラフト学部
沖縄研修旅行における講義 沖縄県立芸術大学 2015年12月4日
7. 「紅型教室」講師：《沖縄県立芸術大学移動大学 in おおぎみ》
2017年12月10日
- 2) 3. 一般財団法人沖縄美ら島財団受託研究 琉球王国文化遺産集積・再興事業製作「木綿花色地震枝垂桜紅型袷衣裳の模造復元製作」本年度事業期間／平成29年8月～平成30年2月 内容／試作・本制作(表側)金額(年額)／1,320,300円

山田 聡（准教授、兼任教員）

- 1) 3. 2017年8月 アジア現代陶芸交流展 愛知県立陶磁美術館
2017年10月 沖縄・台湾芸術大学交流展2017 沖縄県立芸術大学
附属図書・資料館
6. 2017年4月～10月 ラジオ沖縄「アートパレット」出演 計7回
7. 2017年12月 かりゆし美術展 審査員 及びギャラリートーク

(4) 伝統芸能部門

高瀬 澄子（准教授、兼任教員）

- 1) 4. 高瀬澄子・前島美保「律管「年次」に関する調査報告」東洋音楽学会第
100回東日本支部例会 東京大学 2017年12月2日（7と同内容）
7. 高瀬澄子・前島美保「律管「年次」に関する調査報告」第十二届中日音
楽比較国際学術検討会 上海音楽学院 2017年9月15日（台風による欠航のため本人欠席）
- 2) 1. a 基盤研究(C) 課題番号26370102 「日本の律管」2017年度50
万円（直接経費）

比嘉 いずみ（准教授、兼任教員）

- 1) 3. 沖縄県立芸術大学開学30周年記念事業「ハワイ東西セナー

特別企画展」琉球芸能ワークショップ（米国ハワイ州：オアフ島）
2017年1月8日

3. パレット市民劇場開館 25 周年記念公演「踊るしまバリと琉球」
（パレット市民劇場）〈舞踊監修〉 2017年3月18日
3. 姉妹校国立台北芸術大学「琉球伝統演劇と舞踊の世界」（2回公演）
（国立台北芸術大学：音楽ホール）〈古典女踊り：瓦屋〉 2017年10月
26日～30日
6. 沖縄県高校文化連盟主催「第4回 郷土芸能ソロコンテスト」審査員
（沖縄県立芸術大学：奏楽堂ホール） 2017年6月11日
6. 平成 29 年度 教員免許状更新講習「琉球舞踊の概論と実技」
（沖縄県立芸術大学：大合奏室） 2017年7月9日
6. 姉妹校国立台北芸術大学にて「琉球舞踊」ワークショップ&講義（国立
台北芸術大学：舞踏学部）〈浜千鳥・かぎやで風〉 2017年10月26日
～30日